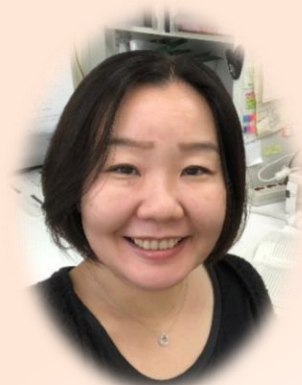


病気を見つける薬から治す薬へ



講師 **小川 美香子 氏**

北海道大学大学院 薬学研究院 医療薬学部門
医療薬学分野 生体分析化学研究室 教授

日時 2022年 **7月15日**(金) 16:00-17:30

会場 本部第一講義室およびオンライン(Zoom)

<講演概要>

病気を見つけるには、電磁波が使われている。例えばがんを見つけるには、がんの形を見分ける方法（形態イメージング法）と、がんと正常組織の性質の違いを見分ける方法（分子イメージング法）がある。後者に用いられる薬が分子イメージング剤である。一方、電磁波に反応し薬効を発揮するようなデザインを薬に施せば、分子をイメージングするだけでなく分子を標的とした治療が可能となる。

本講義では、私がこれまで取り組んできた病気を見つける薬の開発と、そこから発展し産まれた病気を治す薬の開発について、企業連携も含めお話をさせていただく。また、女性として、それぞれの節目で何を考え、思い、サイエンスと向き合ってきたか、今、何を願うかについてお話をさせていただきたい。

<講師経歴> 2000年3月京都大学大学院薬学研究科修士課程修了。同年4月国立長寿医療センター流動研究員，2001年10月国立循環器病センター室員，2002年10月浜松医科大学助手，2007年博士（薬学），2007年9月米国NIH, Visiting Fellow，2009年6月浜松医科大学助教，2010年3月浜松医科大学准教授，2015年4月現職。2020年 Rakuten Medical Scientific Advisory Board就任。2022年より総長補佐（広報・社会連携担当）、ダイバーシティ・インクルージョン推進本部兼務。

参加希望者は、フォームから
申し込みをしてください。
(締め切り 7月11日(月))

[https://forms.gle/V7Z
UtUFAJ7hiWUUc7](https://forms.gle/V7ZUtUFAJ7hiWUUc7)



本講演会は、「ドラッグデザイン演習特別講義」「2回生特別講義」「ダイバーシティ推進室リーダーシップ研修」を兼ねます。

お問い合わせ

主催

岐阜薬科大学 事務局 庶務会計課
〒501-1196 岐阜市大学西1-25-4
Tel: 058-230-8100
e-mail: syomuk@gifu-pu.ac.jp

共催



岐阜薬科大学

ダイバーシティ推進室

e-mail: diversity@gifu-pu.ac.jp